

ひっぱって、いれよう！

教科・場面

自立活動

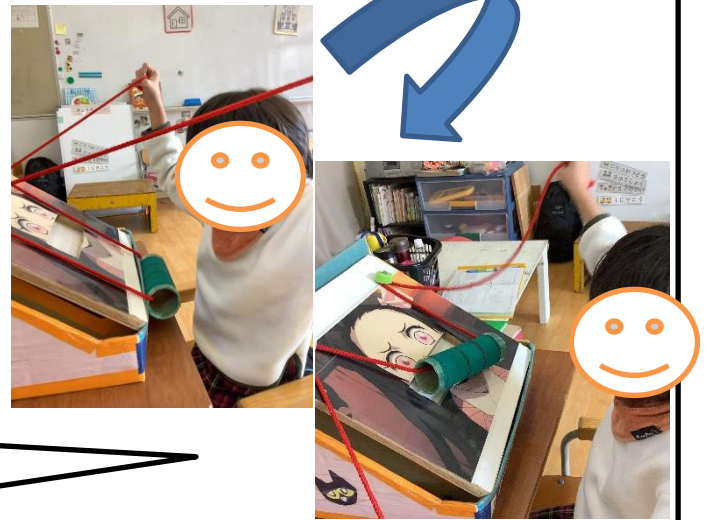
授業・実践のねらい

- ・両手を動かして紐を引っ張り、手指の操作性を高める。

対象の児童・生徒

- ・小学部2年生 8歳女児
- ・右手を使って作業することが多いので、左手も使った活動が必要。
- ・両手でにぎる、つまむ操作はできており、左手で操作の練習も自立活動で取り組みできつつある。

教材・教具



工夫したところ

- ・穴の中に筒を入れることをわかりやすくする為、よく知っているキャラクターをボードの背景に用いた。

授業展開

- ①両手で赤い紐を引っ張って、筒を穴の中に入れる。
- ②実態に応じて筒の大きさや紐の長さを変える。

教材の使い方

- ・紐を両手で持ち、力加減を調整しながら筒を穴の中に入れる。
- ・児童の目の高さに合わせて、ボードを固定する。
- ・紐の引っ張り方を伝えた後は、状況に応じて支援をする。

授業・実践を通じた児童生徒の変容

- ・取り組むうちに穴の中に筒を入れることを理解して、紐を引っ張ることができた。
- ・穴の中に筒を入れようと力加減を考えて、引っ張る場面が増えた。